

令和2年度 事務事業評価(議会)
(令和元年度決算)

分科会評価結果

分科会名	総務分科会				整理番号	総務-1		
事務事業名	地域づくり交付金事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、本市における都市内分権の取組の一環として、地域のまちづくり団体に対し、既存の補助金等を一括化し、原則自由な裁量で活用できる交付金を交付することで、地域の実情に応じた自主的かつ自立的なまちづくり活動の促進を図ることを目的としている。

交付金の受け皿となるまちづくり協議会が設立され、交付金の活用により地域課題の解決に向け地域が主体的に取り組むことは「自分たちのまちは自分たちでつくる」という気運を高め、市民主体のまちづくりに寄与していくものと思われる。

しかし、まちづくり協議会の設立数については、大分市総合計画目標値の令和6年度35校区に対し、昨年度末時点で18校区にとどまっており、まちづくり協議会設立に際し、校区内の合意形成の難しさや高齢化による人材不足などの課題も見受けられる。今後は広く意見を聞き、まちづくり協議会の設立の際のアドバイスなどサポート体制の強化や手続の簡素化を含め活用しやすい仕組みづくりに努めるなど、本事業がより多くの校区で活用されるよう検討していくことを求め、継続とした。